

神中しーぶん

平成26年
6月4日

神原中
不定期07号

学校説明会!!

～神原中学校の推薦規定等について～

PTA総会!!

学校説明会の後、午後7時よ体育館において、PTA総会が報告され、平成25年度の活動報告や各決算報告、監査報告の報告や質疑応答がありました。その後、平成26年度のPTA活動計画、袋善克さん、新城一さん、山長5名(昨年度7名)の承認を得ることで、平成25年度のPTA功労者表彰も行われ、次の方々が受賞しました。

久手堅正雄	PTA会長	長
又吉智	PTA副会長	副
儀間律子	PTA副会長	副
與那原さとみ	総務委員長	会
新川律子	3学年委員長	会
照屋なつ	3学年委員長	会
古堅晴美	3学年委員長	会
徳原道枝	3学年委員長	会
東恩納貴芳	3学年委員長	会
外善間平睦	3学年委員長	会
根善間栄子	3学年委員長	会
永年	本校PTA活動の発展に	活

誠意に

去る五月三十日(金本)校体育館において、予定の時間から十分遅れの午後六時十分から学校説明会が行われました。平日の忙しい時間帯ではありますが、参加頂いた保護者の皆様ありがとうございました。当日の午前中は、神中登校日と同時に授業参観も設定されており、文字通り一日かけての取り組みでした。

学校説明会の内容は、名嘉ゆり子校長先生による学校経営についての説明から始まり、長年にわたる那覇市の台所、商人の町としての貢献、さ

次に、観点別評価(ABC)について、その必要性や決定方法、さらには評価の際の基準等の説明がありました。そして、その観点別評価と定期テストの結果を用いての評定(54321)の決定方法・基準等について説明がなされました。今回大きく変更になる評価評定については、日頃の授業をより重視するということで、観点別評価を六割(六十点)、定期テストを四割(四十点)とし、その合計点を評定点とすることである。テストで百点でも、授業中の態度や提出物等が悪ければ評定3ということも出てくる可能性があります。逆に日頃の授業内容を

選手激励会!!

目の前に迫った夏季総体、来る6日(金)から8日(日)まで開催されます。3日(火)6校時、大会へ向けて、志気を高める選手大会、同時に吹奏楽部、軽快な音楽に合わせて選手激励会を行いました。音楽の楽しさを伝えるため、各楽器の演奏を行いました。選手激励会では、各選手に激励の言葉をかけ、今後の大会に向けて、頑張ってくださいと励ましました。また、各選手に激励の言葉をかけ、今後の大会に向けて、頑張ってくださいと励ましました。

さちんと理解して、態度や授業態度等がよければ、例えテストで失敗しても評定四や五が取れる場合もある。

評価・評定についての具体例について、数学科の大川先生の説明がありました。評定の基準(評定点)は次の通りである。

☆評定 評定点

評定5：八五点以上
評定4：七五点以上八五点未満
評定3：五五点以上七五点未満
評定2：三五点以上五五点未満
評定1：二〇点以上三五点未満

※詳細については、配布資料参照

続いて、進路指導主任の田先生から、高等学校の推薦入学についての説明がありました。神原中学校の校内推薦基準の一部は次のようなことである。

①「自己表現」
証明する資料(賞状、認定証等)が必要で、実績がないとダメです。
例として、各コンクールの入賞、地区県大会での好成绩、地域行事や活動、漢字検定・数学検定等がある。

②「個性表現」
原則として、面接の時に実際に実演すること、自分自身を表現することができるとある。
例として、音楽や美術・書道等の芸術分野、文芸・研究等の分野、舞踊・創作ダンス・手話等の身体的活動を伴う分野、留学等の体験的分野がある。

